

令和8年7月5日 高度医療・人材育成拠点（新病院）県民公開セミナー 新病院に関するご意見・ご質問への主な回答

番号	質問	回答
1	開業の予定はいつですか。	2030年度の開院を目指しております。
2	広島市において、がん治療や冠動脈治療の最新高度医療はいつから受けることができますか。	現在も広島市内の医療機関にてがん治療や冠動脈治療が受けられますが、新病院においても、がんの集学的治療を行うがん医療センターや、心臓血管センター等を設置し、質の高い急性期・高度医療が受けられるよう、2030年度の開院に向け、関係機関と連携しながら整備を進めているところです。
3	広島駅北口を含むいわゆる「楕円形の都心づくり」のまちづくりの一部として、課題やリスクや機会(チャンス)を整理して、多くの人を巻き込んだプロジェクトにしてほしい。	新病院の整備に当たっては、広島市が進める左記プロジェクトの方向性も踏まえながら、地域医療の充実と利便性の向上に資するよう、関係機関と連携して取り組んでまいります。
4	どこからが高度医療になるのでしょうか。	「高度医療」に法令上の明確な定義はありませんが、一般的には、高度な専門知識や技術や特殊な医療機器を必要とし、一般病院では対応が難しい医療を指します。新病院では、最先端かつ多角的な医療技術を用いて、全国トップレベルの医療を提供することとしています。
5	これからどのような病院ができるのか知りたい。	新病院は、全国トップレベルの医療を提供するとともに、医療人材の育成にも注力し、県全体の地域医療を支える基幹病院を目指しています。詳細は、県ホームページにて公開していますのでご参照ください。 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/koudoiryou-jinzai/
6	県立広島病院の跡地において、どのような医療提供をするのか。	県立広島病院の移転後の医療機能については、現在、検討しているところです。地域の医療ニーズや関係者からのご意見も踏まえながら、健康に不安のある方に対する相談・検査機能や、慢性疾患の継続的な医学管理、日常的な幅広い疾患や外傷への対応、さらには、手術など、急性期の医療を終えた後の回復期の医療提供等、必要な医療機能について整理していくこととしています。
7	セミナーを申し込むうえで、なぜ属性を尋ねる必要があるのでしょうか。また、個人情報を集めてどのような使われ方をするのでしょうか。	多くの方にご参加いただけるよう、効果的な周知方法を分析し、次回以降のセミナーにおける適切な情報発信につなげていくため、申込時には属性（一般、医療従事者、行政職員）、年齢層、居住エリア等の情報を入力いただいております。また、申込いただいた方には、当日の聴講券を郵送しているため、住所・氏名等を記載していただいております。
8	新病院の総事業費はいくらになりますか。また、保険料にはどのように反映されますか。	建築資材・人件費などの原価高騰、物価上昇等により事業費が変動する可能性があります。概算事業費は、1,330～1,460億円を見込んでいます。また、建設費用は、主に病院事業債（借入金）等によって調達しており、建設を理由とした保険料の引き上げはありません。
9	新病院の事業費の内訳を教えてください。	内訳としては、建築工事費用、医療機器・システムの導入費用等が挙げられます。詳細は、県の高度医療・人材育成拠点基本計画（R5.9策定）157ページをご覧ください。

(その他ご意見、ご感想、聞いてみたいテーマについて抜粋)

- ・人生100 年時代と言われていますが、100歳まで元気で生きられるよう更なる医学の進歩を期待しております。
- ・新病院開設に伴い、病院案内や各診療科の説明等を県民に向けに数回開催して頂けると病院への理解が深まります。
- ・健診や予防の必要性を改めて知りました。
- ・年齢的にも自分や周りの家族ががんになりやすい年齢になっているので、早期発見や治療する場合などの知識を教えて頂けるのはとてもありがたいです。これからもセミナーを受けて自分や家族の不調の原因を見逃さないようにしたいと思います。日常の忙しさもあって、野菜を洗うのが面倒について肉料理になりがちなので、野菜をもっと食べるようにしたいと思います。
- ・がん治療とお金についても知りたいです。いくら医学が進歩してもお金がないと治療が受けられないのでは？
- ・新病院ができたあとの県病院はどうなるのか、地域に住んでいる者としては心配しています。
- ・初めて参加して最初から最後まで良い話を聞く事ができました。新病院についても広島未来は明るいと思われ、老後は安心と認識しました。ありがとうございました。
- ・新病院はかかりつけ医の紹介が無くても受け付けて欲しい。複数の病院に行くのは不便なので1ヶ所の病院でまとめて治療を受けられるシステムを検討して欲しい。
- ・もしガンになったら不安でしたが、今の時代は早期発見で直る希望がもてました。これからは最新の医療について知る機会があればいいと思います。舌癌についても知りたいです。
- ・新病院が完成して患者さんがより適切な治療を受けられて回復されることを願っています。
- ・新病院は気軽に行くことのできる環境・雰囲気にしてほしい。がんへの向き合い方について少し気が軽くなった。
- ・ガン治療がめざましく進歩し、生存率が上がっていることを知りました。(ロボット手術・ゲノム医療・AI によるピンポイント放射線治療など) 肺がんの早期発見の進歩には希望を感じました。肝炎ウイルスが薬で除けるようになったことは朗報でした。
- ・新病院の構想についてある程度理解ができました。広島駅に近い環境ということもあり利便性に期待する。多くのデータを活かし、有能な医師が集まって日本の医療の進歩に貢献していただくよう願っています。
- ・このような新病院に関する情報や進捗状況を具体的に発信する機会を設けていただければありがたいです。
- ・広島県民の為の新病院なので、地元企業も一体となった取り組みが持続的な運営と考える。
- ・新病院新医療体制など、新しいシステム導入にとっても期待しています。医師や医療従事者の方々の負担が軽減し医療の充実した新病院になるよう願っています。ありがとうございました。